

平成 27 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月

1. 学校概要

学校名 大阪教育大学附属高等学校池田校舎

種 別 ☐ 保育園・幼稚園 ☐ 小学校 ☐ 小中一貫教育
☐ 中学校 ☐ 中高一貫教育 ☒ 高等学校
☐ 教員養成 ☐ 技術/職業教育
☐ 特別支援学校 ☐ その他 ()

所在地 〒563-0026
大阪府池田市緑丘 1-5-1

E-mail asp-ikeda@cc.osaka-kyoiku.ac.jp

Website <http://www.ikeda-h.oku.ed.jp/>

児童生徒数 男子 名 女子 名 合計 名
 児童・生徒の年齢 15 歳～18 歳

2. 実施活動（複数選択可）

- ☐ 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- ☒ 国際理解
- ☒ 世界遺産
- ☒ 平和・人権
- ☒ 環境
- ☒ 気候変動
- ☒ 生物多様性
- ☒ エネルギー
- ☒ 防災
- ☒ 食育
- ☒ 伝統文化
- ☐ そのほか ()

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

1. 全生徒に対しての活動は以下のとおりである。

・第1学年は、年間を通じて週1時間、総合的な学習の時間において、ESDを中心とした学習活動を実施。前半はESDの概念を理解するとともに世界的諸問題について多教科によるクロスカリキュラの学習した。後半はグループに分かれ、テーマに分かれて世界の諸問題を調べ、その解決策を提案するポスターセッションを実施した。また、英語科の授業においては、調査した内容を英語でプレゼンする活動も行っている。また、世界一大きな授業にも参加した。

・第2学年は、年間を通じて週2時間、総合的な学習の時間において、ESDを中心としたさらに深い学習活動を行っている。前半は地球環境問題を取り上げ、その鳥瞰図的理解を通して中心課題を探る考え方を学んだ。後半はSD課題の解決を目指し、伊丹空港の農村都市計画と新しい学校を創造するプロジェクトをグループで選択して企画し、プレゼンとディスカッションをおこなった。

2. 韓国の連携校との学び合いとして以下の活動を行った

・8名の生徒と2名の教員が韓国サンダン高校を訪問し、学びの交流を行った。学校プレゼンやお互いの国の文化プレゼン、さらにはESDについて学んだことをプレゼンし合い、意見交換をした。また、日韓の生徒がペアを組み、数か所の世界文化遺産を訪問して学習した。その他、韓国生徒宅のホームステイを二日間経験し、実際の生活の中でお互いの理解を深めた。

3. その他

・文化祭にはユネスコ部で展示を出し、フェアトレードバナナの販売等、啓発活動を行った。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

☒ 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）

☒ 時間外活動の時間を使用

☒ ユネスコクラブの活動として実施

☐ その他（ ）